

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設名	ミアヘルサ保育園ゆらりん下目黒
施設所在地	東京都目黒区下目黒6-18-11
法人名	ミアヘルサ株式会社

1. 活動のテーマ

<テーマ>

【自然】シャボン玉 身体発達と共なる子どもたちの興味のはは？

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

・月齢が低い頃より、戸外遊びを好んでいた。まだ立ったり歩くことが難しい時期にも目で追ったり、手を伸ばして興味を示したため

2. 活動スケジュール

令和7年6月2日

令和7年9月24日午前、午後

令和7年10月2日

令和7年11月5日

令和7年11月28日

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

・シャボン玉液、シャボン玉本体 (大・中・小、バブルタイプ)
・風向きを考慮しながら保育者がシャボン玉を飛ばした。時には、子どもの目線にしゃがみ息をかけて楽しむなど工夫して行った。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・ 戸外でシャボン玉をする。様々な様式タイプを準備し、興味にあわせて使い分けた。シャボン玉を飛ばす位置や高さなどの変化もつけ楽しめるようにした。
- ・ 追いかけて捕まえようとする様子が見られた時には、雨上がりの芝生や水遊び時を利用しシャボン玉が地面に着く機会を作り触れる経験を作っていた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・ 歩行が難しい時期には、座り込み目で追う→手を伸ばし興味を示されていた。歩けるようになると、追いかけて捕まえようとする様子が見られた。保育者が手をパチンと合わせて捕まえる様子を見せるとしきりに真似して楽しむ様子が見られた。
- ・ 息を吹きかけシャボン玉を作る様子を見ると、保育者の真似をして楽しんだ。保育者と子どもの楽しんでいる様子を見て、複数人が興味を持ち同様な行動をし楽しむ様子も見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・ 子どもの様子に合わせて種類を使いわけて提示していったことで、興味関心が長く続き子どもたちも長く楽しめたように感じた。
- ・ 成長とともに身体が自由に動くようになり、興味の幅が広がっていったと感じる。